

N3

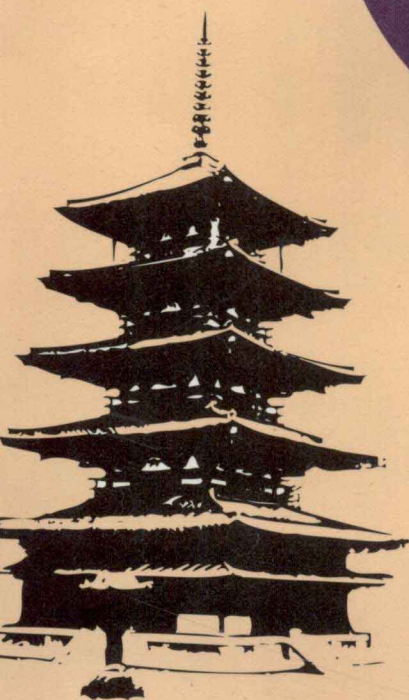
新日本语能力考试

实战模拟问题集

主编 李波

编著 李菁菁 李波

新日本语能力
考试模拟题



W 上海外语教育出版社
外教社 SHANGHAI FOREIGN LANGUAGE EDUCATION PRESS
www.sflep.com

新日本语能力考试

实战模拟问题集

主编 李波

编著 李菁菁

N3

新日本语能力考试模拟题

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力考试 N3 实战模拟题集/李菁菁,李波编.

—上海:上海外语教育出版社,2011

(新日本语能力考试模拟题)

ISBN 978-7-5446-2287-5

I. ①新… II. ①李… ②李… III. ①日语—水平考试—习题集

IV. ①H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2011) 第 057861 号

出版发行: **上海外语教育出版社**

(上海外国语大学内) 邮编: 200083

电 话: 021-65425300 (总机)

电子邮箱: bookinfo@sflep.com.cn

网 址: <http://www.sflep.com.cn> <http://www.sflep.com>

责任编辑: 王 俊

印 刷: 常熟高专印刷有限公司

开 本: 787×1092 1/16 印张 8 字数 180千字

版 次: 2011 年 8 月第 1 版 2011 年 8 月第 1 次印刷

印 数: 3 100 册

书 号: ISBN 978-7-5446-2287-5 / H · 1046

定 价: 19.00 元

本版图书如有印装质量问题,可向本社调换

前言

日本语能力考试(JLPT)自 1984 年第一次在全球范围开展以来,已经实施了近三十年。在这些年里,随着我国改革开放的不断深入以及对外交流的持续扩大,爱好和学习日语的人与日俱增。在这种形势下,日语已经成为了小语种里的大语种,报考日本语能力考试的人数年年刷新纪录。日本国际交流基金自 2010 年起对能力考试进行了较大的改革,考试次数由原来的每年一次变为每年 7 月份、12 月份两次,由原来的 1 级、2 级、3 级、4 级四个等级变为 N1、N2、N3、N4、N5 五个等级。其中,N 既是“日本語”的首字母,也代表“New”即新考试、新题型。新的五个等级是在原有的 3 级和 2 级之间新增了 N3 等级。新等级与旧等级之间的对应关系如下:

N1:略高于原有的 1 级水平

N2:与原有的 2 级水平相当

N3:介于原有的 2 级与 3 级水平之间

N4:与原有的 3 级水平相当

N5:与原有的 4 级水平相当

改革后的日本语能力考试更加注重实践能力,增加了很多新颖的题型。特别在每一个等级的读解、听解中都新增了相应的实际应用的题目,如对新闻、评论、散文、小说等的内容理解,对不同主张的对比理解,对有用信息的搜索等等。同时,所有等级的听力部分所占比重由原有的四分之一增加到了三分之一。这些都对应试者的实际应用能力提出了更高的要求,需要在掌握原有的单词、语法、阅读的基础上,加强对实际应用型材料的阅读理解和听解能力。并且新的能力考试采用了新的合格评判标准,要求每一单项成绩和总成绩都必须达到合格线,取消了原来的只看总成绩的评判标准。

本次我们推出了全新的、适应新的能力考试的实战模拟训练《新日本语能力考试 N1 实战模拟问题集》、《新日本语能力考试 N2 实战模拟问题集》、《新日本语能力考试 N3 实战模拟

问题集》。本套教材是在充分研究了国际基金交流会、财团法人日本国际教育支援协会《新しい「日本語能力試験」ガイドブック》具体要求的基础上编撰而成的,题型、内容与新的日本语能力考试完全匹配。所编写的题目和资料大都来自于当下日本最新的报刊、杂志、网站,涵盖了新要求中所有的报纸评论、新闻记事、产品说明书、天气预报、广告、经济、生活、留学、就业、书信等各种类型。在紧扣新题型要求的同时增加了新鲜度和及时性,使大家能够接触到各种不同题材的知识点。本套教材每一套题目难度适中,不同等级之间难度倾斜适当。

相信通过本套教材的实战训练,大家能够全面了解新能力考的新要求、新难度、新知识点,掌握应试技巧,增强应试信心。有了本套教材,新能力考不再陌生、不再可怕,你也可以从容应对!

2011 年 1 月 25 日

编写者

目次

模擬試験 第一回	1
模擬試験 第二回	18
模擬試験 第三回	35
模擬試験 第四回	53
模擬試験 第五回	71
模擬試験第一回 スクリプト	89
模擬試験第二回 スクリプト	93
模擬試験第三回 スクリプト	97
模擬試験第四回 スクリプト	101
模擬試験第五回 スクリプト	105
模擬試験第一回 解答	109
模擬試験第二回 解答	111
模擬試験第三回 解答	113
模擬試験第四回 解答	115
模擬試験第五回 解答	117

模擬試験 第一回

言語知識(文字・語彙・文法)・読解

問題1 _____の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

1 三日の午後、近所に大きな火事があった。

- 1 きんしょ 2 きんじょ 3 ちかところ 4 ちかどころ

2 これらの展示品は、すべて撮影が禁止されている。

- 1 さつえい 2 さいえい 3 とりかけ 4 さいかけ

3 近代化を進めるには、人心を新たにすることが必要であった。

- 1 しんた 2 さらた 3 あらた 4 あらかた

4 いかにも新入社員らしく応対が緊張している。

- 1 たいおう 2 おうたい 3 のうたい 4 おうつい

5 あの人は新しいパソコンに夢中で宿題をしようとししない。

- 1 ゆめなか 2 もなか 3 ねっちゅう 4 むちゅう

6 この道具はそんなに乱暴に扱ってもらっては困る。

- 1 あきなって 2 あつかって 3 あずかって 4 あらそって

7 大きな荷物を抱えた人に席を譲った。

- 1 たがえた 2 あつらえた 3 ひかえた 4 かかえた

8 手土産をふろしきで包んだ。

- 1 つつんだ 2 つつしんだ 3 つづんだ 4 つうつんだ

問題 2 _____ の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

9 試合のあまりの素晴らしさに、観衆たちは思わず立ち上がってはくしゅを送った。

- 1 白酒 2 薄珠 3 拍手 4 歓声

10 年々、交通事故がかくじつに増える傾向にある。

- 1 隔日 2 各日 3 確実 4 核実

11 雨が多い地方では食べ物にちゅういしてください。

- 1 注意 2 注射 3 駐医 4 抽移

12 弟は駅から歩いてつうがくしている。

- 1 通楽 2 通学 3 痛学 4 痛愕

13 誤りをすぐにあらためてほしい。

- 1 改めて 2 明らめて 3 新ためて 4 諦めて

14 騒音の少ない静かな環境がのぞましい。

- 1 疎ましい 2 浅ましい 3 好ましい 4 望ましい

問題 3 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

15 山口さんは、中国でプール()の家に住んでいる。

- 1 沿い 2 付き 3 建て 4 持ち

16 彼女に会うのは実に3年()だ。

- 1 おき 2 ごと 3 まえ 4 ぶり

17 まちがえて、まだ書き()の手紙をポストに入れてしまった。

- 1 がち 2 かけ 3 ぎみ 4 つつ

- 18 弟は()テレビばかり見ている。
1 かなり 2 ほとんど 3 いつも 4 あまり
- 19 東京へ来るまえに京都で一年間()。
1 住んだ 2 泊まった 3 留まった 4 暮らした
- 20 この手紙を先生のお宅まで()ください。
1 出して 2 送って 3 届いて 4 届けて
- 21 ()して、さいふを忘れてきてしまった。
1 あっさり 2 しっかり 3 うっかり 4 がっかり
- 22 この問題を解決する、いい()はないのだろうか。
1 計画 2 方法 3 場合 4 時間
- 23 彼女は来月の18日に帰国する()だそうだ。
1 予約 2 約束 3 予定 4 目的
- 24 宿題が終わったら、もう一度()してから出したほうがいいよ。
1 チケット 2 コピー 3 チェック 4 サイン
- 25 電話の()が鳴っている。
1 タイプ 2 ペット 3 ニュース 4 ベル

問題 4 _____ に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- 26 うちの図書館には少なくとも2万冊の本が収まっている。
1 最高でも 2 最低でも 3 せいぜい 4 少ないけれども
- 27 子供の頃は、しょっちゅう弟と喧嘩していた。
1 まれに 2 かならず 3 ときどき 4 よく
- 28 自分のやったことを反省しなさい。
1 おうたいし 2 チェックし 3 かえりみ 4 かんがえなおし

29 オリンピックへのチケットを手に入れた。

- 1 商標 2 切符 3 切手 4 改札

30 今は自由に泳げるようになったが、子供の頃は苦手だった。

- 1 不得意 2 得意 3 上手 4 嫌い

問題 5 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

31 あたる

- 1 このワンピースは母の体にぴったりあたる。
2 昨日家へ帰る時、夕立にあたった。
3 あの人はテンポがあたらなくて、困るわ。
4 この人は私の叔父にあたる人だ。

32 付く

- 1 仕事が一段落して、やっと息付いた。
2 この新しいテキストにはCDが付いている。
3 やはり行ったほうが良いということに付いた。
4 こちらに判子を付いてください。

33 今頃

- 1 彼らは、今頃パリーに着いているだろう。
2 父のカメラ好きは今頃に始まったことではない。
3 今頃戻りますので、少々お待ちください。
4 地震で、木が今頃倒れそうだ。

34 ぜひ

- 1 夕方までには、ぜひ帰ってくるだろう。
2 あの二人は会えば、ぜひ喧嘩することになる。
3 日本にはぜひ行ってみたいわ。
4 あした、ぜひ来るとは限らない。

35 いつも

- 1 いつものところでお待ちしています。
2 そんなのはいつもあることだ。

3 健康を維持するには、いつもからもっと運動すべきだ。

4 何度電話しても、いつもつながらない。

問題 6 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

36 クーラーを()で寝たら、風邪を引いてしまった。

- 1 つけながら 2 つけばなし 3 つけない 4 つけたり

37 この本、貸してあげるから、()、そのCD、貸してくれない？

- 1 かわりに 2 ついでに 3 しだいに 4 おかげで

38 高い山なので、登るに()景色がよかった。

- 1 おいて 2 よって 3 つけて 4 つれて

39 値段がやすい()味がいい。

- 1 わりに 2 かわりに 3 だけに 4 ばかりに

40 あの人は、我が国では登山家()よく知られている。

- 1 とすると 2 にたいして 3 として 4 にして

41 家族の()、一生懸命働いている。

- 1 ことで 2 もので 3 ために 4 ように

42 この問題()ほかの問題も討議しよう。

- 1 ばかりでなく 2 ほどでなく 3 ぐらいでなく 4 からでなく

43 年末になると、ネコの手が借りたい()忙しいです。

- 1 ばかり 2 さえ 3 のみ 4 くらい

44 あのお相撲さんは一日()勝ったり、負けたりする。今日勝ったから、明日はきっと負けるだろう。

- 1 おきに 2 ずつに 3 だけに 4 うちに

45 あの二人は仲が悪いらしく、人目()けんかを始めたりする。

- 1 もしらず 2 もかまわず 3 もみずに 4 もかかわらず

46 私は今、ちょっと教えるひまがないので、他の人に()ください。

- 1 教えてもらって 2 教えられて
3 教えてやって 4 教えさせられて

47 辞書なしで日本語の本を読もうとしても、とても()。

- 1 すばらしいことだ 2 むりな話である
3 できないことはない 4 できそうな話である

48 あのう、あす10時ごろから二時間ほどお宅に()でしょうか。

- 1 おいで 2 おみえ 3 おります 4 いらっしゃる

問題7 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

49 彼女の作った料理が _____ ★ _____ 食べるようにしている。

- 1 全部 2 おいしく 3 なくても 4 たとえ

50 幼虫の _____ ★ _____、巣穴に入らねばならぬ。

- 1 ところ 2 には 3 行く 4 へ

51 貧しさ ★ _____、彼女は学ぶことができたのである。

- 1 しか 2 によって 3 ものを 4 学べない

52 せっかく銀行に行ったのに休みでした。しかも、_____ ★ _____ 行っ
てしまいました。

- 1 が止まらずに 2 を待っていたら 3 帰りのバス 4 乗りたいバス

53 お金がある _____ ★ _____ 不幸だとも言えない。

- 1 とは限らないし 2 幸せだ 3 お金がないから 4 からといって

問題8 次の文章を読んで、54から58の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

日本は住みやすい国ですか。あなたはごう思いますか。外国人の中には「日本は絶対
に住み [54] 国だ。」という人がいます。「空気が汚いし、人が多すぎる。アパートが狭すぎ

るし、物の値段が高すぎる。例えば、食料品の値段はアメリカの倍だ。」と彼らは言います。[55]、本当に日本は住みにくい国でしょうか。

夜女性が一人で風呂屋へ行っても、スーパーへ買物に行っても、危ないことはありません。日本は外国と比べて、安全な国でしょう。交通も便利です。10時01分の電車はちょうど10時01分に来て、あなたを[56]。ラッシュアワーには大勢の人が川のように歩いていますが、だれもけんかをしたりしません。町に世界中のレストランがあるおかげで、どんな料理でも食べることができます。[57]、日本にはよくない点もありますが、いいところもきっとある[58]です。日本は住みにくい国だと決めてしまわないで、ぜひゆっくり住んで、日本のいいところを知ってください。

54 1 やすい 2 にくい 3 がたい 4 づらい

55 1 だから 2 そして 3 しかも 4 しかし

56 1 乗せてくれます 2 乗せてもらいます
3 乗ってくれます 4 乗ってあげます

57 1 要するに 2 つまり 3 ところで 4 もちろん

58 1 もの 2 こと 3 はず 4 わけ

問題 9 つぎの文章を読んで、質問に答えなさい。答えは、1・2・3・4から最もよいものを一つ選びなさい。

問題 9(1)

期末試験の代わりにレポートを提出してください。テーマは自由ですが、この講義に関係のあるものに限ります。A4用紙で5枚、読みにくいので手書きは受け付けません。締め切りは来週の金曜日午後5時です。事務所に直接出してください。遅れたものは受け取りません。しかし理由がある場合に限り、受け取らないこともありません。

59 レポートについて、正しいものはどれか。

- 1 テーマはなんでもよい。
- 2 理由があれば締め切りの後に出してもよい。
- 3 手書きでもよい。
- 4 先生に出してもよい。

問題 9(2)

着物には「袷(あわせ)」と「一重(ひとえ)」とがあります。袷は裏の着いた厚い着物で、一重は裏のない薄い着物です。袷を脱いで一重を着るのが旧暦の四月一日で、その反対が十月一日でした。着物を替えることによって、季節の移り変わりを感じていたのです。今ではあまり着物を着なくなったので、更衣というものがよくわからなくなりました。季節の変化を生活に取り入れてきた日本の伝統を愛する人々にとっては、残念なことです。

60 日本の伝統を愛する人々が残念に思っていることは何であるか。

- 1 人々があまり着物を着なくなったこと。
- 2 着物が厚いものから薄いものへと変わったこと。
- 3 日本人の季節感があまりはっきりしなくなったこと。
- 4 旧暦を新暦に変えたこと。

問題 9(3)

雪が少ないのは、確かに生活を楽しんでいる。だいいち、除雪の手間がいらぬ。それは北国だから雪は降るけれど、道がうまってしまうほどではない。国道や町道が通行不能になるのは、年間、一日か二日である。

でも雪が少ないので、寒さが大地に直に染み透る。雪は一種の大地の防寒衣であり、冬の初めに何をどうまちがえたか、ドカ雪がやって来て大地をおおってくれと、大地が深く凍らないまま冬を越す。

61 雪に対して、作者はどう考えているか。

- 1 除雪もしないし、通行不能にもならないから、雪が降らないほうがいい。
- 2 雪が降ると、大地を覆ってくれて、そんなに寒くならないから、雪が降るといい。
- 3 雪が降るのも降らないのもそれぞれのメリットがあるから、どっちもいい。
- 4 作者は自分の考えを示していない。

問題 9(4)

チョモランマの頂上をめざす夢をもったとしても、そのための準備として多くのステップが必要である。夢を大きく設定し、それを自分の生涯の中で実現したいと願うのなら、まず当面の目標を設定することで、自分を段階的に引き上げていくことが重要であろう。日常のすべての努力が夢の実現へのステップとして意味づけでき、その方向に向けて努力し続けるならば、時として後退することがあったとしても、結果として夢は達成されるだろう。

62 努力し続けるとは、何のために、どのような努力をし続けるのか。

- 1 チョモランマの頂上をめざすために、準備する努力。
- 2 夢を達成するために、後退することがあると覚悟する努力。
- 3 夢を実現するために、日常のすべての努力。
- 4 大きな目標を達成するために、当面の目標を設定し自分を段階的に引き上げていく努力。

問題 10 つぎの文章を読んで、質問に答えなさい。答えは、1・2・3・4から最もよいものを一つ選びなさい。

問題 10(1)

自然の中でほっと心が落ち着いたことはありませんか。

旅先であなたが撮った忘れられない風景写真、あるいは、毎日の生活の中に見る美しい自然の写真を1枚送ってください。自然が写っている物に限ります。カラーでも白黒でもいいですが、人物が入っている物は認められません。

採用された方の写真はパネルにして文化センターのロビーにて展示されます。写真展終了後、写真パネルは撮影された方にプレゼントいたします。なお、写真展の全写真を1冊にまとめたカタログ集を、希望者に700円にてお分けいたします。

応募写真はお1人さま3枚まで受け付けます。Lサイズ写真の裏にそれぞれ住所氏名を書き、封筒に入れ、文化センターまでお送りください。みなさまからの心温まる写真をお待ちしております。

63 写真展の写真として送るには、次のどの写真がいいか。

- 1 夕日が当たった山をバックに、男性がかっこよく馬に乗っている写真。
- 2 庭に咲いている名前も分からない小さな花が、今にも開きそうな様子の写真。
- 3 深夜、真っ暗な川を越えていく夜行列車の車内の様子の写真。
- 4 青い空を目指して競争するように伸びている近代的な美しいビルの写真。

64 写真を送るときの注意点は何か。

- 1 封筒の中に送りたい写真を必ず3枚入れなければならない。
- 2 1枚ずつ封筒に入れて送らなければならない。
- 3 写真の裏に住所と名前を書かなければならない。
- 4 写真の裏に写真を撮った日時、地名を書かなければならない。

65 写真展に写真を採用された人は何ができるか。

- 1 700円払って写真パネルとカタログを買うことができる。
- 2 無料で写真パネルとカタログをもらうことができる。

- 3 写真パネルはもらえるが、カタログはもらえない。
- 4 700 円で写真パネルを買って、カタログはもらうことができる。

問題 10(2)

私たちが家庭という温かい巣を離れて学校に入ったとき、初めて、この世には自分と年は同じだが自分とは気質も才能も性格も違う他者がいる、という事実突き当たる。①この体験は重要だ。(中略)

気の合う者と、どうしても好きになれない者とが出てくる。これは全く不思議だ。好きな者と一緒にいるのはそれだけで楽しいが、気の合わない者が一人でも加わっていれば気分が落ち着かなくなる。おのずから好きな仲間が集まり、異質な者を遠ざけようとする。

だが、自分とは異なる者、どうしても好きになれぬ者を許せぬ、だから遠ざけるというのでは、どうやって人は自分を発見することができるのか。自分とは違う他者が存在する、という事実を知って人は己というものを知る。好きな者同士が集まっていれば、それは同類が集まったというだけで、②自己発見には至らない。

66 ①この体験は何を指しているか。

- 1 家庭を離れて、学校に入ること。
- 2 自分と違う他者がいるのを知ること。
- 3 好きなものと一緒にいること。
- 4 好きになれないものを遠ざけること。

67 ②自己発見には至らないとあるが、「自己発見」になるために、どうしたらいいかと筆者は思っているか。

- 1 よく自己反省して、自分の欠点などを検討する。
- 2 好きなもの同士とよく付き合って、彼らの目から自分を発見する。
- 3 他者が存在することを認識して、いろいろな人と付き合う。
- 4 どうしても好きになれぬ者を遠ざける。

68 文章の内容と合っているものを選びなさい。

- 1 家庭を離れるまえ、世の中には自分と違うものがあるということを知らない人が多い。
- 2 好きになれない者が仲間に加わっていれば気分が落ち着かなくなるから、好きな人と付き合えばいい。
- 3 まず自分自身のことをよく理解して、自己発見してから、また他の人と付き合うべきだ。

- 4 好きなもの同士が多いと、自分の本当の好きな人がわからなくなるから、自己発見には至らない。

問題 11 つぎの文章を読んで、質問に答えなさい。答えは、1・2・3・4から最もよいものを一つえらびなさい。

親しい友人とショッピングをするために、駅で待ち合わせをしました。あなたは10分おくれました。さて、どうしますか？

①走って、友達のところへ行って謝る。

②走らず、友達のところへ行き、いつもどおりに挨拶する。特に謝らない。

時間は数字ですから、客観的と思われますが、時間に対する感覚は、各文化によって違います。日本人の多くの人には、「走って友達のところへ行って謝る」を選ぶでしょう。(中略) また、遅れる理由があっても、まずは謝り、その後、理由を説明するという順番になります。

一方、10分という時間はそんなに長い時間でもないし、①それは誤差のうちと考える人たちもいます。親しい友人同士で、10分や20分で②目くじらを立てるのは③心が狭いと考えます。

また、走らないのは周囲の人からみて自分が走ることは格好がよくないと考えます。自分が格好よくないことをすれば、待っている友人にも恥ずかしい思いをさせるだろうと考えて走らないという考え方もあります。

時間をどのように感じ、どのように行動するかも、文化によって異なり、ある文化で「良い」ことが他の文化では「良くない」ことになることも少なくありません。

さて、友達の家で午後7時からパーティーがあるとき、あなたは何時に行きますか？文化によって、答えは様々です。10分前に行く人から午後10時に行く人まで答えも様々ですが、その理由も様々なのが文化の面白いところです。外国に行ったときは、その国ではどのような時間感覚で人々が行動しているかを確認するといいいでしょう。

(鈴木有香 文化庁編『漫画 異文化手習い帳』による)

69 ①それは、何を指しているか。

- 1 一万
- 2 10分
- 3 時間
- 4 長い時間

70 ②目くじらを立てるとは、どのような意味か。

- 1 クジラの目が立っている。
- 2 目にクジラのようなものが見える。
- 3 目の端を上げて怒っている。